

広島県聴覚障害者センターだより

H C C

Hiroshima Chosho Center

広島県聴覚障害者センター

〒734-0007 広島市南区皆実町1丁目6-29

電話：082-254-0085

FAX：082-254-0087

メール：minami@hiro-chokaku.jp

ホームページ：[https:// hiro-chokaku.jp](https://hiro-chokaku.jp)

2023年9月号

No.75 2023(令和5)年9月1日発行(毎月1日発行)



全聴情協 意思疎通支援担当者研修会 報告



7月27日(木)～28日(金)香川県聴覚障害者福祉センターで上記研修が実施され、参加しました。全国から37施設45名の参加があり、研修のテーマは「意思疎通支援事業を支える人材について考える」でした。

1日目は国立障害者リハビリテーションセンター学院の江原こう平氏の「通訳者の現場力を高めるために～意思疎通支援担当者に求められる視点～」について講義とグループ討議、2日目は4施設からの実践報告とグループ討議というスケジュールでした。この研修で学んだことはたくさんありますが、広島県手話通訳派遣ネットワーク事業でもぜひ実践したいと思ったことが2つありました。

一つ目は体系的な研修の実施です。どの県も手話通訳者不足という問題を抱えています。頼れる通訳者を育成するために経験年数別の研修、現場ごとのフォローアップ研修などを実施し、それぞれの研修に繋がりを持たせていくことが大切とのことでした。広島では4年前から手話通訳者登録後3～8年の通訳者を対象に年5回の研修を企画していますが、それに加え新たな研修を企画し、内容を充実させていきたいと思いました。

二つ目は事業のシステム化です。システム化に取り組んでいる県はまだ少数ですが、情報をデータ化すれば、必要な情報をすぐに取り出せ、それを参考にしてより良いコーディネートができます。とても遠大な計画になりますが、少しずつ取り組んでいきたいと思いました。

4年ぶりの対面での研修でしたので、情報交換をする中で各々の問題点をじっくり協議することができました。各県で日々奮闘されている状況がわかり、私も明日から頑張ろう！と元気をもらって帰りました。(神田)



香川県聴覚障害者福祉センター 外観



3階 研修室での研修の様子